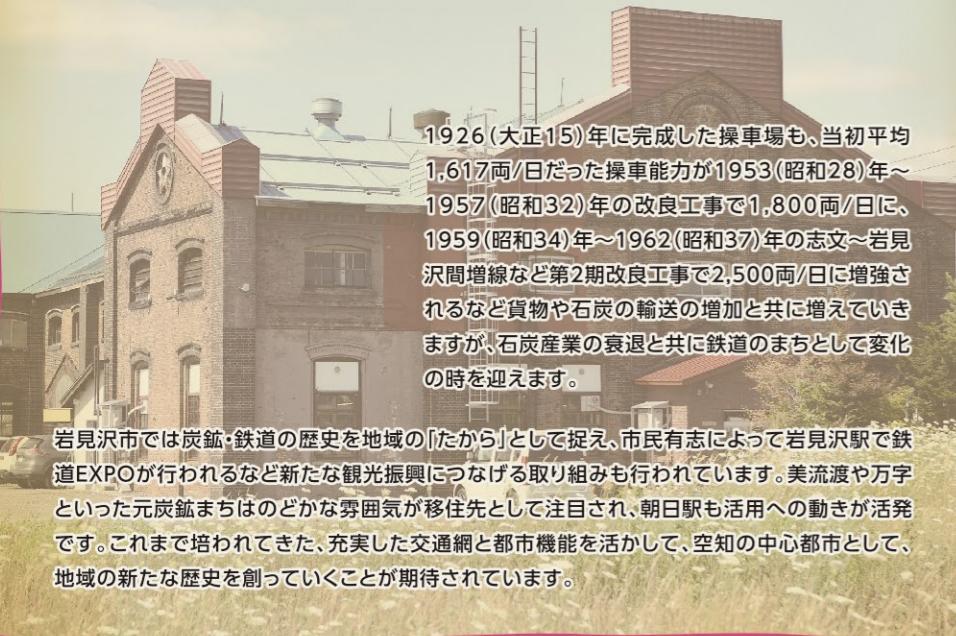


## 岩見沢の炭鉄港ストーリー

1882(明治15)年11月13日、官営幌内鉄道の幌内～手宮間が全線開通したことから1884～1885(明治17～18)年に開拓が始まりました。1891(明治24)年に岩見澤～歌志内間、翌年に岩見澤～輪西(室蘭)間の鉄道が開通したことで陸上交通の要衝となります。1905(明治38)年に当時の栗澤村(現在の岩見沢市栗澤町)に万字炭鉱が開鉱したこと、その積出のために1914(大正3)年に万字線が全線開業、その沿線に1918(大正7)年に美流渡炭鉱が開鉱、1919(大正8)年に朝日炭鉱の本格操業に伴って朝日駅が開駅するなど、周辺地域の炭鉱・鉄道と共に発展していきます。



1926(大正15)年に完成した操車場も、当初平均1,617両/日だった操車能力が1953(昭和28)年～1957(昭和32)年の改良工事で1,800両/日に、1959(昭和34)年～1962(昭和37)年の志文～岩見沢間増線など第2期改良工事で2,500両/日に増強されるなど貨物や石炭の輸送の増加と共に増えていますが、石炭産業の衰退と共に鉄道のまちとして変化の時を迎えます。

岩見沢市では炭鉱・鉄道の歴史を地域の「たから」として捉え、市民有志によって岩見沢駅で鉄道EXPOが行われるなど新たな観光振興につなげる取り組みも行われています。美流渡や万字といつた元炭鉱まちはのどかな雰囲気が移住先として注目され、朝日駅も活用への動きが活発です。これまで培われてきた、充実した交通網と都市機能を活かして、空知の中心都市として、地域の新たな歴史を創っていくことが期待されています。

## たくさんの魅力が集まる空知の玄関口

岩見沢は1882(明治15)年、幌内鉄道が開通したことにより開拓がはじまり、1943(昭和18)年に市制を施行。交通の要衝として、また豊富な資源開発と生産物資の集散地の拠点として発展を続け、岩見沢は空知における行政・産業経済・教育文化などの中心都市となりました。1892(明治25)年に栗沢が、1900(明治33)年に北村が分村しますが2006(平成18)年に再び合併し、今の岩見沢市を形成しています。

現在は、水稻を中心とした農業を基幹産業とし、家族健康手帳アプリや児童見守りシステムなどの新たなICTサービスを展開し、全国初の「健康経営都市宣言」のもと、市民の健康とまちの健康の両立を目指しています。

### 【札幌から】

車：約1時間(道央自動車道経由)  
JR：約30分(函館本線・特急利用)  
バス：約1時間(直行高速バス)

### 【新千歳空港から】

車：約1時間10分(国道337経由)  
JR：約1時間50分(千歳線→函館本線)

### 【旭川空港から】

車：約1時間50分(道央自動車道経由)  
JR：約2時間30分(空港リムジンバス→函館本線)



制作：炭鉄港推進協議会（事務局：空知総合振興局地域創生部地域政策課）

〒068-8558 北海道岩見沢市8条西5丁目  
電話番号：0126-20-0146 FAX番号：0126-25-8144



炭鉄港 北の産業革命の物語  
<http://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/tantetsuko.htm>

# 炭鉄港

## 岩見沢



令和元年度文化資源活用事業費補助金（観光拠点整備事業）

パンフレット背景色は12市町それぞれの炭鉄港イメージカラーです 【岩見沢：市の花（バラ）】

## 日本遺産とは



「日本遺産(Japan Heritage)」は地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産(Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

【本邦国策を北海道に觀よ!～北の産業革命「炭鉄港」～】は令和元年度日本遺産に認定されました。

日本遺産ポータルサイト <https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/>

## 北海道の近代化を支えた三都を結ぶ物語

北海道の近代化は、1872(明治5)年、石造埠頭の建設が開始された小樽からスタートしました。その後、小樽が北海道のゲートウェイとして一段の飛躍を遂げる契機となったのは、1879(明治12)年、北海道初の近代炭鉱である官営幌内炭鉱(現在の三笠市幌内)の開鉱でした。

その石炭を運ぶための幌内鉄道は、北海道初の鉄道として、まずは1880(明治13)年に手宮(小樽)～札幌間が部分開通、1882(明治15)年には幌内まで全通しました。幌内鉄道は、小樽港への石炭運搬だけではなく、北海道内陸部へ入植する人や収穫した農産物の輸送に活躍するとともに、人や物資の輸送円滑化を通じて道都札幌の発展も支えました。

1889(明治22)年、炭鉱と鉄道は元薩摩藩士の堀基が設立した北海道炭礦鉄道会社(北炭)に払い下げられ、同社によって空知炭鉱(歌志内)と夕張炭鉱(夕張)の開発が進められました。それに伴い、1892(明治25)年に室蘭まで鉄道が延長され、岩見沢が道央圏を東西南北に結ぶ鉄道の交点として、室蘭が石炭積出港として発展する礎となりました。

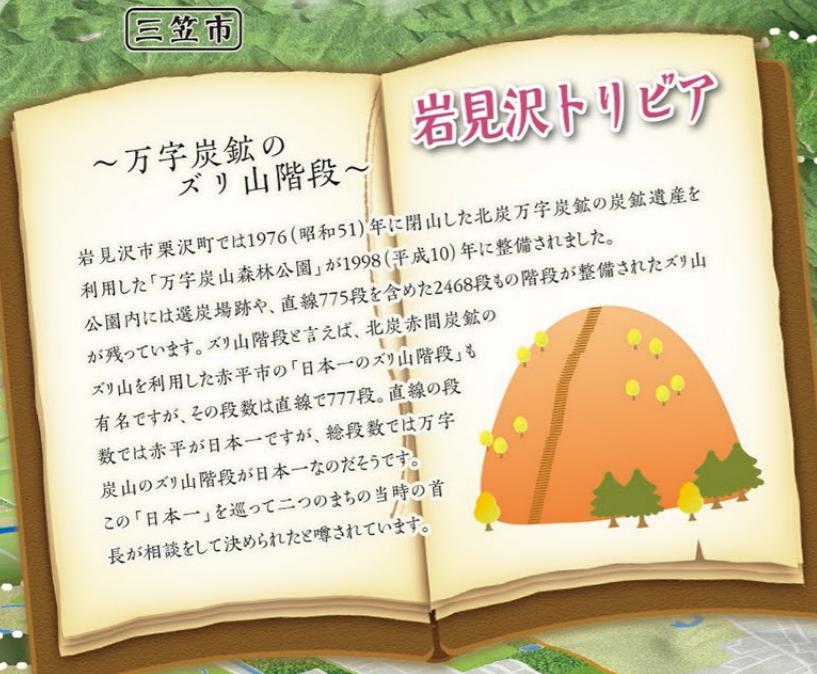
1906(明治39)年には、鉄道が国有化されました。北炭は、その売却資金をもとに、英國企業2社との合弁により、室蘭に日本製鋼所を設立。1909(明治42)年には製鉄へと進出し(輪西製鉄場:現在の日本製鉄室蘭製鉄所)、室蘭は鉄の街として不動の地位を確立しました。

一方、鉄道国有化によって北炭の独占輸送体制が崩れ、財閥各社は一斉に空知へ進出し、これを足がかりにして日露戦争で獲得した樺太へと勢力を伸ばしました。このことが小樽港の一層の発展を促して、1914(大正3)年の小樽運河の開削へつながっていきます。

空知・小樽・室蘭の三都を結ぶ鉄道は、全道の鉄道ネットワークの機軸となり、三都の基幹産業である石炭・港湾・鉄鋼は、北海道の産業化を先導してきたのです。

# 空から炭鉄港

いわみざわし  
～岩見沢市～  
IWAMIZAWA CITY



## 炭鉄港構成文化財

### 朝日駅舎

地元住民の請願によって1919(大正8年)に開駅。1940(昭和15年)に朝日炭鉱の鉱業権を日本硝子(株)が取得し本格開発を行うとともに、石炭積出駅としての性格を強めていきました。1954(昭和29年)に朝日炭鉱の経営権が製鉄原料輸送(株)に移り労使協調路線で再建に踏み出したことで出炭量が増加傾向となりました。1955(昭和30年)には選炭機増設工事が行われ、ホッパー(貯炭槽)も木造から鉄骨造になるほど出炭増加に備えた設備投資が行われたことに対応して、1956(昭和31年)に駅舎を改修しました。1974(昭和49年)に朝日炭鉱が閉山し、1978(昭和53年)に無人駅化、1985(昭和60年)万字線廃止に伴い廃駅となりました。1999(平成11年)、駅舎周辺が万字線鉄道公園として整備されB20形蒸気機関車が東山公園から移設されました。

### 岩見沢操車場跡

岩見沢操車場は、1922(大正11年)に建設が始まった貨車操車場で、1926(大正15年)には5線群からなる操車場が完成し平均1,617両/日(現車)を操車するに至りました。操車能力は、1953(昭和28年)～1957(昭和32年)の改良工事で1,800両/日に1959(昭和34年)～1962(昭和37年)の志文～岩見沢間増線など第2期改良工事で2,500両/日に増強されました。函館本線・室蘭本線の着発が平面で支障しないよう完全抱き込み式操車場とすべく計画されておりましたが、工事が進捗するにつれ貨物輸送量、特に石炭輸送が減少したため計画は未遂に終わりました。1968(昭和43年)の函館本線小樽～滝川間電化開業に合わせて、岩見沢第二機関区が開設されましたが、石炭貨物輸送と電気機関車牽引列車の廃止により1994(平成6年)に廃止されました。

### 炭鉱の記憶 マネジメントセンター石蔵

右記参照

### (岩見沢レールセンター) 旧北海道炭礦鐵道岩見沢工場

開拓使によって建設された幌内鉄道は、1882(明治15年)に手宮～幌内間が全通し1889(明治22年)に道庁理事官であった旧薩摩藩士・堀基が設立した北海道炭鉱鐵道会社に払い下げられました。1899(明治32年)に、その鉄道財産の中にあった手宮駅(小樽市)に隣接した手宮工場の分工場として岩見沢製作所が設置されました。1903(明治36年)には岩見沢が本工場となり、1904(明治37年)には北炭本社の岩見沢移転でさらに拡張されました。しかし、鉄道国有化後は、1906(明治39年)に旭川工場の分工場となり、1915(大正4年)に苗穂工場岩見沢派出所となった後に廃止されました。1945(昭和20年)に、レールセンターの前身である岩見沢材修場が開設され、現在も北海道旅客鉄道(株)が使用しております。建物壁面には北炭の社章(コバルト色の円の中に赤い星)が残っております。

炭鉄港女子の

ここ見て!  
炭鉄港

大倉加奈さん  
炭鉱が好きすぎて北海道赤平市に移住。NPO職員、  
フリーデザイナーとして活動中。

### 炭鉱の記憶 マネジメントセンター石蔵



【開館時間】10:30～17:30  
【休館日】月・火曜日  
(祝日は開館し、翌日休館)  
【入館料】無料